

「関西ワールドマスタースゲームズ2021」について

実施予定競技種目及び開催府県市の検討・決定の進め方について（予定）

1 実施競技の区分について

(1) コア競技：IMGAが指定する競技（16競技）

（アーチェリー、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、カヌー、自転車競技、ホッケー、サッカー、オリエンテーリング、ポート競技、射撃、ソフトボール、スカッシュ、卓球、トライアスロン、ウエイトリフティング）

(2) オプション競技：IMGAが承認する競技（14競技）

過去の開催状況を鑑み、（公財）日本体育協会加盟競技団体又は（公財）日本オリンピック委員会加盟競技団体の競技とし、開催府県市の体育協会に加盟している競技団体の競技とする。

(3) オープン競技

コア競技（種目を含む）又はオプション競技（種目を含む）として選択されない競技で国内のスポーツの振興及び普及の観点から、（公財）日本体育協会加盟競技団体又は（公財）日本オリンピック委員会加盟競技団体の競技とし、開催府県市の体育協会に加盟している競技団体の競技とする。

競技別大会記録は、IMGA参考記録となる。メダルについては、公式メダルの対象外。

(4) デモンストレーション競技

コア競技、オプション競技又はオープン競技として選択されない競技で、開催府県市の体育協会に加盟している競技団体の競技又は同協会が推薦するスポーツレクリエーション団体等の競技とする。

2 競技種目の実施主体の考え方について

競技会の開催は、府県市ごとに設置する実行委員会が主管する。

【参考】組織委員会、実行委員会が分担する主な業務

関西ワールドマスタースゲームズ2021 組織委員会	府県市ごとに設置する実行委員会
ア 大会全体の運営調整	ア 競技会の実施
イ 開・閉会式の実施	イ 競技会の広報
ウ 大会全体の広報	ウ 救護、消防、警備の対応 等
エ 参加登録、参加料徴収	
オ 広域交通対策	
カ 大会関連商品の作成、販売	
キ 大会記録の作成	
ク 大会全体の救護、消防、警備の調整等	

3 競技大会の経費負担について

- (1) 組織委員会及び実行委員会は、上記の業務分担に沿って経費負担する。
- (2) コア競技、オプション競技及びオープン競技には、一定の基準により算出した額を組織委員会から交付する。(デモンストレーション競技は、この限りではない。)

4 競技種目及び開催地の決定スケジュール

(1) 2015年1月

実施予定競技選択基本方針、実施予定競技選択基準、開催地選択基本方針、開催地選択基準、開催経費分配方針等を決定する。

その際、コア競技については、実施競技種目として決定し、各府県市において開催に向けて検討に入る。コア競技以外の競技種目候補案について提示する。

(2) 2015年7月

開催を希望する府県市は、幅広く意見を集約し、競技種目及び会場地について組織委員会に申し出る。

(3) 2015年10月

実施競技の競技種目の区分(オプション競技、オープン競技、デモンストレーション競技)を示した実施予定競技種目案を決定する。

(4) 2016年9月

専門委員会において開催地を審議し、開催府県市を内定する。

(5) 2016年10月

内定の結果を受け、組織委員会で決定する。

(注) 上記に定める以外の事案等については、別途、協議することとする。

